

会社概要

Company Overview

Machi Clean 

ごあいさつ

私たち街クリーンは、1994年に産業廃棄物の最終処分場として許可を取得し、事業をスタートしました。

当時の廃棄物の処理は、減量化し単純処理め立てというのが主流でしたが、日本における最終処分場の残余容量が逼迫し、また最終処分場の新設も難しく、廃棄物処理は様々な問題を抱えておりました。

そのような背景から、近い将来廃棄物は「資源」として有効利用される時代になると私たちは考え、まずは廃コンクリートやガラスびんなどのガラスくず等を路盤材へとリサイクルする事業に着手し、続いて木くず、鉄くず、紙くず、プラスチック類、動植物性残渣(ごんさ)などにもリサイクルを拡大してきました。

さらに それだけに留まらず、業種の枠を超えて建設業や農業にも参入しました。

現在は街クリーンGROUP 4社の強い結束のもと「環境」を起点に置いて、多角的に事業を展開しています。

3R(リユース・リデュース、リサイクル)と呼ばれて久しく、昨今は国が提唱する「地域循環共生圏」や世界が取り組むSDGsなどが推進されています。

沖縄県については沖縄特有の社会性、環境性、経済性を考慮した循環型システムが求められていると考えます。そのため、私たち街クリーンGROUPは、私たちが持つそれぞれの技術やノウハウをもっと活かすとともに、同じ価値観を共有できる企業様を始め大学や行政との連携協力のもと「沖縄型循環社会」を提唱し、積極的に挑戦しています。

これからも企業理念(GROUP 理念)である「価値の創造を通して社会に貢献し、会社の繁栄と社員の幸せを追求すること」に基づき、社員を始め関係する全ての皆様と、より良い沖縄づくりに貢献できるよう努力してまいります。



ごあいさつ

代表取締役社長

赤嶺 太介

業 務 案 内

未来の子どもたちのために。誇れる、沖縄の美しい自然を守り続けるために。

グループによる総合環境サービス企業として、さまざまな「循環」のニーズにお応えしてまいります。



企業内で生みだされる 多彩なシナジー

リサイクル事業／バイオマス部門

伐採した草木のみで上質な木チップを生産し、堆肥化まで一貫して運営しています。

八風畑／農業生産事業

自社堆肥を使用した畑で、農作物の栽培を行っています。

建設部門／建物解体工事

「安全施工」「環境保護」「低コスト」で施工いたします。

委託業務部門

施設などの管理業務も行っております。

産業廃棄物処理／処理リサイクル部門

安定型最終処分場を保有し、あらゆる種類の廃棄物の受入れが可能です。

リサイクル事業／再生砕石部門

解体工事から生まれる豊富な原材料で、リサイクル資材を安定供給いたします。

エネルギー部門

ガソリン・軽油・灯油・A重油・潤滑油・グリースの販売、配達をおこなっております。



営業所

商号／街クリーン株式会社

■本社・各営業所

- ・前川本社／安定型最終処分場
- ・営業本部船越工場／中間処理場
- ・豊見城営業所
- ・西崎木くず工場
- ・山城堆肥工場
- ・世名城草木工場
- ・八重瀬長毛給油所

■代表者：代表取締役社長 赤嶺太介

■設立：平成元年

■営業開始：平成6年6月

■資本金：2,000万円

■従業員：135名

■URL：https://www.machi-clean.co.jp

■E-mail：info@machi-clean.co.jp

前川本社／安定型最終処分場



〒901-0616 沖縄県南城市玉城字前川1188番地
TEL／098-948-4141 FAX／098-995-0606

営業本部船越工場／中間処理場



〒901-0618 沖縄県南城市字船越1237番1
TEL／098-948-7006 FAX／098-948-7198

豊見城営業所（積み替え保管施設）



〒901-0202 沖縄県豊見城市字嘉数383番地
TEL／098-850-2260 FAX／098-850-2720

西崎木くず工場（積み替え保管施設）



〒901-0305 沖縄県糸満市西崎町5-5-1
TEL／098-995-0605 FAX／098-995-0606

山城堆肥工場



〒901-0352 沖縄県糸満市字山城阪当原389番地
TEL／098-948-7006 FAX／098-948-7198

世名城草木工場



〒901-0403 沖縄県八重瀬町字世名城1224番地
TEL／FAX 098-998-1177

八重瀬長毛給油所



〒901-0501 沖縄県八重瀬町字長毛222-1
TEL／098-998-6369 FAX／098-998-6934

許認可等

許認可等

- 沖縄県知事／優良産業処理業者認定
- 沖縄県知事／再生利用事業計画認定（食品リサイクル）
- 沖縄県知事／解体工事業許可
- 沖縄県知事／産業廃棄物収集運搬業（優）
- 沖縄県知事／特別管理産業廃棄物収集運搬業（優）
- 沖縄県知事／産業廃棄物処分業（優）
- 沖縄県知事／産業廃棄物最終処分場（安定型）
- 沖縄県知事／再生資源含有土壌改良材（肥料・植生基材）
- 沖縄県知事／再生事業者登録（ガラスびん）
- 沖縄県知事／建設業許可
- 沖縄県知事／再生資源含有路盤材 再生砕石（RM-40／ガラス・カレット類混入／石膏粉5%）（RC-40）

沖縄県知事／再生資源含有土砂代替材（再生砂）

農林水産大臣／汚泥発酵肥料登録

那覇市長／一般廃棄物収集運搬業許可

南城市長／一般廃棄物収集運搬業許可

南城市長／一般廃棄物処分業許可

南風原町長／一般廃棄物収集運搬許可

糸満市長／一般廃棄物処分業

八重瀬町長／一般廃棄物収集運搬業許可

八重瀬町長／一般廃棄物処分業許可

鳥取県知事／鳥取県特別管理産業廃棄物収集運搬業

岡山県知事／岡山県特別管理産業廃棄物収集運搬業

株式会社 GCC Japan／ISO14001

関連会社

街クリーン建設株式会社



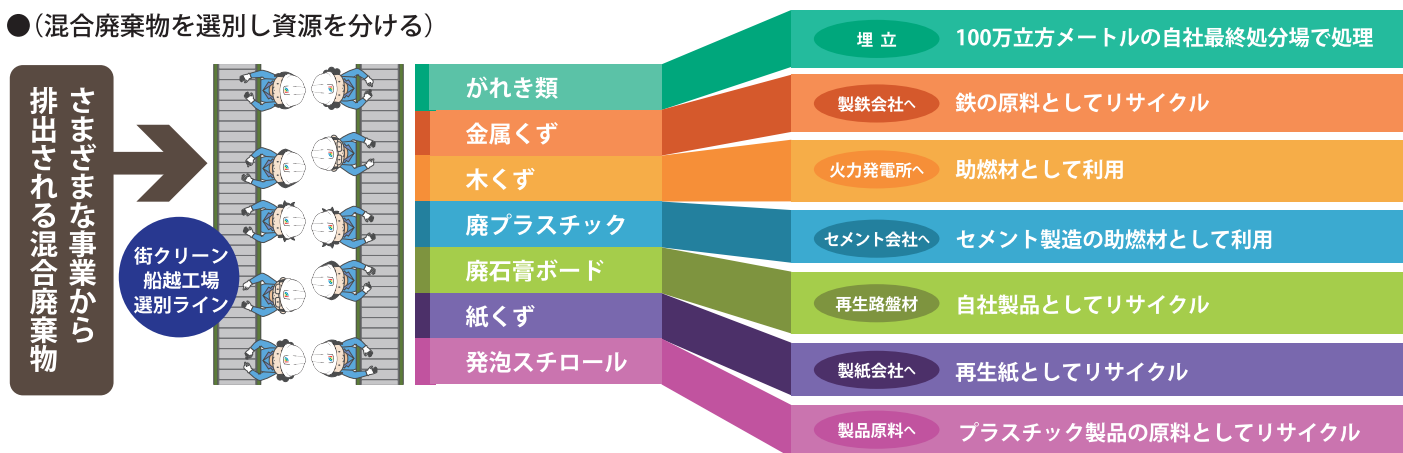
株式会社 京和土建

有限会社 久田緑化造園

リサイクルを前提とし、環境に配慮した産業廃棄物処理を行い、
ワンストップのサイクルを沖縄県内で実現することを目指します。

リサイクルの流れ

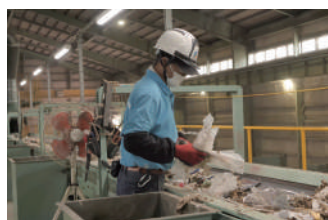
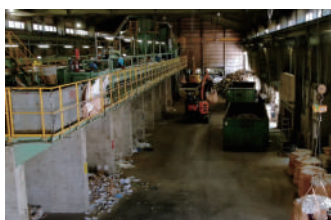
●(混合廃棄物を選別し資源を分ける)



- ▶建物解体等から発生するコンクリートガラも再生路盤材へのリサイクル
- ▶ガラス瓶を再生路盤材へリサイクル
- ▶木くずは燃料へ紙くずは古紙として売却もしくは燃料へ
- ▶石膏ボードのリサイクル（分別機にかけ、石膏粉は路盤材、紙くずはセメント工場の助燃材へ一部種類ごとに選別）
- ▶紙は製紙会社へ、再生紙としてリサイクル
- ▶リサイクルできない安定型産業廃棄物は、自社保有 100 万立方メートルの最終処分場で埋立て。

中間処理

県内最大級の選別ライン 中間処理により搬入された産業廃棄物の 90%がリサイクルされます。



県内（離島を含む）全域より搬入された廃棄物は、選別によって 90%近くリサイクルされ、最終処分前の減量化に努めています。

リサイクル

【鉄】
鉄の原料としてリサイクル。

【廃プラ】
セメント製造での助燃材に利用。



【石膏ボード】
自社製品、再生路盤材の材料としてリサイクル。

【発泡スチロール】
プラスチック製品の原材料として海外へ輸出。



最終処分場（安定型）

沖縄県南部地区最大 100 万立方メートルの最終処分場。



【埋立品目】 ●廃プラスチック類 ●金属くず ●ガラスくず
●コンクリートくず ●陶器くず ●がれき類 ●石綿含有廃棄物

徹底した効率化で可能にした、迅速なレスポンス。

人とシステムの効率的な連携により、
お客様のニーズに素早くお応えします。

産業廃棄物の収集運搬は都道府県知事の許可である「産業廃棄物収集運搬業許可」を取得した業者のみが行うことができます。建設・解体・土木工事現場から排出される産業廃棄物や、沖縄県内の事業所等から排出される産業廃棄物の積み込み回収に対応致します。また沖縄県で唯一、低濃度PCB廃棄物積替え保管施設を保有し低濃度PCBの県外運搬を自社で行っています。産業廃棄物とPCB廃棄物につきましては、どうぞお気軽にご相談ください。

※PCB廃棄物とは？

PCBは燃えにくく電気絶縁性に優れていたため、トランスやコンデンサ等の電気機器の絶縁油として広く使用されました。しかし、有害であることが判明したため、昭和47年以降は製造や新たな使用は禁止されています。

スピーディーなコンテナ設置！

キレイな現場を維持して作業に集中！



コンテナ
種類

1.5 立米 / 2.5 立米 / 3.0 立米 / 8.0 立米 /
26 立米 / フレコンテナ 1.0 立米
※現場にあった最適なコンテナが選べます。



■ 4 t アームロール車



■ 10 t アームロール車



■ 4 t・6 t ユニックス車



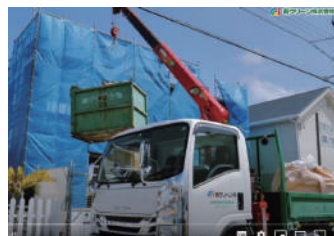
■ 20 t トレーラー



作業風景



作業風景



作業風景



作業風景

全ての収集・運搬車に
「ドライブレコーダー」
「デジタルタコグラフ」装備
.....

走行中の運行履歴データや現場状況の
録画により、安全で確実な業務管理を
徹底しています！



伐採、剪定した草木で上質なおが粉を生産し、堆肥製造まで一貫して行います。

草木は、造園業や建設工事などから多く排出されます。それらの草木を重機と人の手によって不純物の除去作業を行い、一軸破砕機にかけトロンメルン（回転式ふるい）を通して一定の粒度調整を行い、良質な木チップを製造します。

当社が製造する木チップは、建築廃材を使用せず、伐採や剪定した草木のみを使用した上質な木チップですので、

農業などにも安心してお使い頂けます。また、木チップと食品残渣、豚フン、グリストラップなどを混ぜて発酵させ、堆肥製造まで行っております。

食品残渣等の回収・受入れ

堆肥の製造・販売

動植物性残渣を
堆肥として
リサイクル

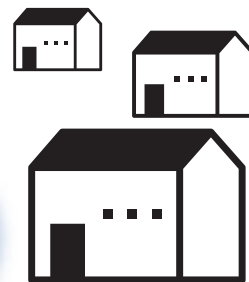
農業従事者

食品残渣
リサイクルループの
取り組み

山城堆肥工場

食品循環資源

食品関連事業者



リサイクルの流れ（伐採した草木類）

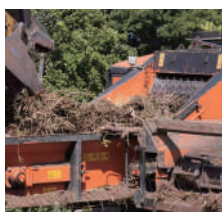
※製品に建築木材等は一切含まれておりません。



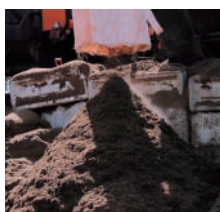
自社の伐採工事から排出されたものや、お客様から受け取ったもの、または公共の施設から回収した草木を集積します。



受入れされた草木を、重機だけではなく作業員の手作業によって不純物を丁寧に除去していきます。



純粋な草木のみを粉砕機へ投入しトロンメルン（回転式ふるい）を通して一定の粒度調整をして良質な木チップを製品化していきます。



木チップとして製品化したものは各農家での家畜の敷き藁や、県内の堆肥工場での堆肥の原料として使用されます。



製造した木チップと食品残渣、豚フン、グリストラップを混ぜ、自社で堆肥製造まで行っております。



完全熟成の堆肥を、エアレーションシステムにより、従来の堆肥製造工程より、短時間で製造・出荷可能です。

製品紹介



循環型堆肥「街クリーン B」

堆肥・木チップ販売



街クリーンの堆肥は
「ゆいくる認定」資材です。

●ゆいくる認定マーク

ゆいくる制度に申請し認定された建設資材は、沖縄県土木建築部が発注する公共工事で利用方針に従って優先的に使用されます。

配達
対応

地域の課題への取り組みから生まれた食品リサイクルループ。

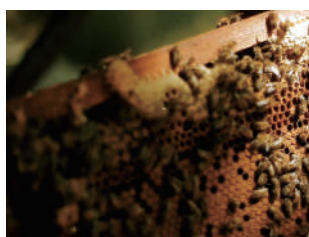
造園業や建設工事などから排出された草木をチップ化して堆肥メーカーに販売していたが、糸満市内の施設を譲り受け、食品メーカーから回収した残さと混ぜ合わせて堆肥生産をスタート。堆肥を有効活用するため、農業生産法人「八風畑」を設立。食品会社、ホテル、店舗などから排出される食品残渣を引き取って堆肥を作り、野菜を生産する食品リサイクルループを実現しています。

作物の生産・販売事業

南城市・名護市にある農場にて大麦、タンカン、シークワサー、ドラゴンフルーツなどを自社で製造した堆肥『街クリーンB』を使用して生産しています。



農作物生産
沖縄県内のファーマーズマーケットにて販売中



養蜂プロジェクト
環境保全活動の一環として養蜂を取り入れ、農場での作物の受粉の促進

肥育牛事業

南城市にて肥育牛 150 頭を収容可能な牛舎を確保。堆肥リサイクル施設で地産のブランド牛の肥育など、新しい事業展開により、次の食品ループを見据えた取組みを続けています。



南城牛舎



肥育牛150頭を収容可能



堆肥リサイクル施設

有限会社 久田緑化造園

庭の手入れ・植木・資材・庭に関することはお任せください。

ご自宅の庭木が大きすぎてお困りの方。木々は年々大きくなりいずれは枯れ、腐り、台風災害などで倒れることもあります。倒木等による家屋の倒壊を未然に防ぐために、木々は適切な管理が必要です。当社が安心安全に適切な処理をさせていただきます。伐採した草木の処理や、造成工事等の大規模な伐採工事までお任せください。お気軽にご来社またはお問合せ下さい。



新築・増改築の際の造園



樹木剪定、芝張・池造り・ガーデニング



樹木剪定、ブロック積み



エクステリア、外構工事

壊す だけじゃない！

安全施工・環境保護・低コストで、「一坪から解体を承ります」。

木造家屋、鉄筋、鉄骨の民間住宅及び、アパート、マンションや病院、工場などの商業施設、国や県、市町村発注の公共施設まで、幅広い現場で活躍しています。また、建物解体工事から排出される廃材などは弊社の工場へ持ち込み、可能な限りリサイクルし、環境負荷低減に取り組んでいます。

解体から集積運搬処分まで一貫して運営できるシステムを構築し、敏速な業務完了に努めて、安全面や環境面に配慮した施工を務めています。

解体完了後は駐車場整備や貸コンテナ場など跡地利用もご提案いたします。

解体工事事例



▲琉球銀行本店 解体工事



▲公共工事／那覇市本庁舎 解体工事



▲旧グランドオリオン 解体工事



▲立体駐車場 解体工事



▲船舶解体工事



▲旧那覇バスターミナル 解体工事

■アスベスト除去について

公共の建築物や民間住宅などを解体の際、アスベストを伴う場合には、専門の私たちにお任せください。昭和 50 年以前に建てられた一般住宅は主に、お風呂場や台所、トイレなどに断熱材や保温材として使用されている建物もありますので、採取して検査、除去工事など、適切な対応を致します。

解体工事

工事完了後も、跡地利用のご提案など
ワンストップで安全確実の
工事管理で進めます。

お見積り
無料!

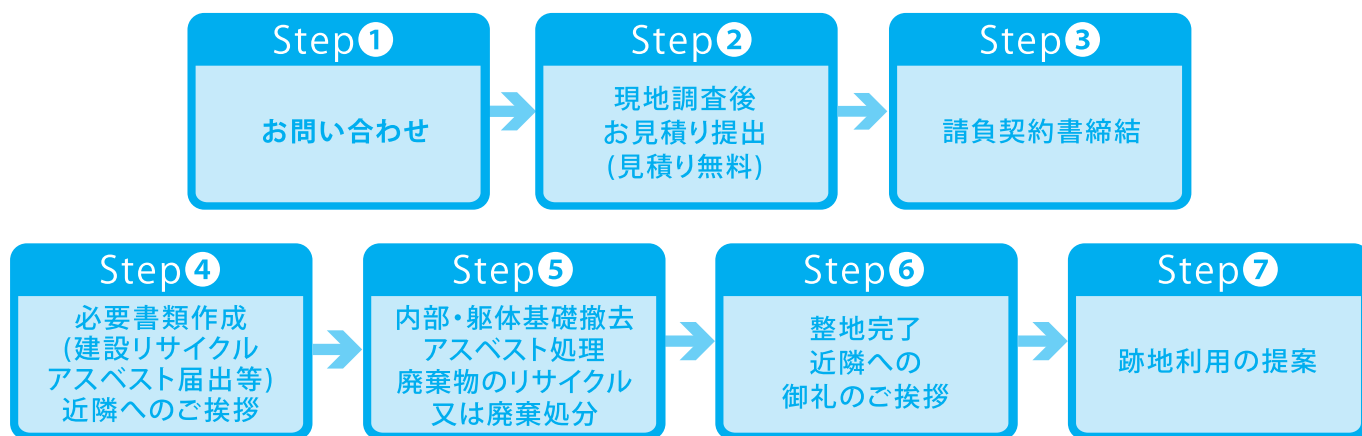
アスベスト工事
改修工事





お見積りから工事完了までの流れ

お見積りから解体工事、行政への提出書類作成、近隣への挨拶まで安心安全でご対応致します。
中間業者なしでコスト削減! 無駄のない適正な価格!! 1坪からでも解体承ります。



T-POINTが貯まる!使える!

お見積で

解体工事などの見積依頼でTポイント
50ポイント(1ポイント100円)が貯まります。

ご契約で

さらに工事が決定し、契約・作業完了後に
ポイントが貯まります。
※個人依頼対応

解体工事から生まれる豊富な原材料で、リサイクル資材を安定供給いたします。

コンクリートガラ、アスファルトガラ、廃ガラス、石膏粉（以下「原材料」という）は、土木・建築・解体工事などから建設副産物（建設廃棄物）として排出され、それらを破砕施設（リサイクルプラント）へ投入、粒度調整や不純物除去などの工程を経て、再生路盤材へリサイクルされます。製造された再生路盤材は主に道路の下地材として民間や公共工事の建設資材として、出荷されます。

弊社では、自社の解体工事から発生する豊富な原材料を活かし、年中常に応給できる体制にあります。

また、沖縄県が平成 16 年より制定した、沖縄県リサイクル資材評価認定制度「ゆいくる」の認定資材を扱う認定工場です。

リサイクルの流れ（コンクリート）



廃材の受入れ
コンクリートガラ等を自社の解体工事または、お客様から受け入れます。



前処理
原材料は重機（小割圧搾機）で、鉄筋や不純物の除去を行います。



再利用
製品化したものは建設土木現場へ再生路盤材として出荷され、道路の下地材や駐車場の整地などに利用されます。



選別／製品化
小割した原材料をリサイクルプラントのホッパーへ投入し、一次破砕機を通してふるい機により選別し、規定外は二次破砕機へ投入し製品化します。

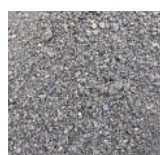
製品紹介



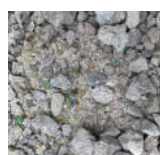
再生クラッシャーラン
(RC-40)



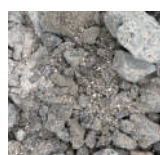
再生粒調砕石
(RM-40)



再生砂



ガラスカレット混



石膏粉混

原料となる廃棄物



コンクリートガラ



ガラスくず



石膏粉



ゆいくる認定マーク

※ゆいくるの制度に申請し認定された建設資材は、沖縄県土木建築部が発注する公共工事での利用方針に従って優先的に使用されます。

エネルギー部門

Construction Sector



街クリーン／長毛給油所



各種給油・配達対応

ガソリン・軽油・灯油・A 重油・潤滑油・グリースの販売・配達を行っています。

八重瀬長毛給油所

〒901-0501 沖縄県八重瀬町字長毛 222-1

TEL / 098-998-6369 FAX / 098-998-6934

営業時間 / 8:00 ~ 18:00 定休日 / 日曜日

**配達
対応**

委託業務事業

- ・那覇市草木の再生処理業務委託
- ・那覇市カレットびん中間処理及び再商品化に係る業務委託
- ・南風原町草木の再生処理業務委託

- ・八重瀬町草木の再生処理業務委託
- ・名護市空きびん処理業務委託
- ・ガラス類処理業務委託
- ・島尻環境美化センター、一般廃棄物選別及び資源化業務委託

- ・与那原マリーナ指定管理業務
- ・その他

私たちは、事業活動を通じてSDGsに積極的に取り組みます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



『環境を守り環境を創る』ことが、私たち街クリーンの使命だと考えております。
 そのために、廃棄物のリサイクルや省資源など、地域から地球環境の安定に深く関わることで、次世代が希望を持ち、夢が叶う社会づくりに貢献します。

環境教育活動



地域へ環境問題に対する理解を深めるため、ゴミの分別やリサイクルについて、小学校などでゴミの分別ゲームを取り入れながら、子供たちが楽しく学べるような内容で環境教育を行なっています。地域の方々が、少しでも環境やゴミについて意識してくれればという思いで、社員一同取り組んでいます。

作業服寄付



古くなって使用していない刺繍入りの作業服を指定障がい福祉サービス事業所ピースに刺繍を取ってもらい那覇市社会福祉協議会に寄付。SDGsの「つかう責任つくる責任」と「パートナーシップで目標を達成しよう」を積極的に取り組んで参ります。

サンゴ植付支援

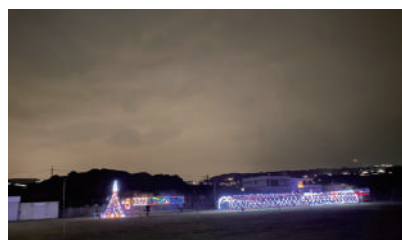


地球温暖化の影響によりサンゴの白化減少の深刻さを考え、各事業所と工事現場に設置している自動販売機売上の一部をサンゴ植付支援に取り組んでおり、海の豊かさを守る企業を目指しています。

地域行事・イベントへの参加



奥武島のハーリーや尚巴志マラソン、ビーチクリーン&バスケットボール大会、地域の花火とイルミネーションの協力など地域のイベントへ積極的に参加しています。



ボランティア清掃



クリーンアップ活動を通して、地域の支えに深く感謝しながら地域に誇りとされ、地域に愛される人と会社を目指していきます。

